

令和2年度

事業報告書



社会福祉法人きらめき会

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里
小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里
特別養護老人ホーム 若葉いこいの里

1. はじめに

=====法人理念=====

笑顔

「利用者様への笑顔」 「ご家族様への笑顔」
「地域への笑顔」 「自分への笑顔」

=====ビジョン=====

「地域を笑顔にする」

地域の人と

コミュニティを構築し
地域に愛される施設を目指す

=====運営方針=====

- 一. 基本に忠実であること
- 一. 積極的に物事を考える事
- 一. 心のこもった行動をすること

■法人事業概要

◇事業所名

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里
〒340-0824 埼玉県八潮市垢 526-1

◇事業開始日

平成 30 年 4 月 1 日

◇事業内容

介護老人福祉施設 定員：従来 30 名 ユニット 90 名 計 120 名
短期入所生活介護（空床利用）

◇事業所名

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里
〒245-0015 神奈川県横浜市泉区中田西 4 丁目 2 番 43-2

◇事業開始日

平成 22 年 4 月 1 日

◇事業内容

小規模多機能型居宅介護
登録定員：29 名（内通所：17 名 泊り：8 名）

◇事業所名

特別養護老人ホーム 若葉いこいの里
〒264-0021 千葉県千葉市若葉区若松町 531-156

◇事業開始日

令和 3 年 4 月 1 日

◇事業内容

介護老人福祉施設 定員：80 名
短期入所生活介護 定員：20 名 合計：100 名

2. 令和2年度 事業報告について（1年を振り返って）

はじめに、社会福祉法人きらめき会を温かく見守り、支えていただいております皆様から心から御礼を申し上げます。令和2年度の事業報告書がまとまりましたので、ここにお届けいたします。

本年度は2020年1月中旬に新型コロナウイルス(COVID-19)が日本で確認されて以降、あらゆる地域で感染拡大し、緊急事態宣言の発令や外出自粛要請、その後、第2波、第3波、第4波と発生から1年以上経過した現在も終息には至っておらず、人々の生活様式まで変えざるを得ない状況になり、非常に苦しく大きな変化があった1年となりました。

現在でも非常事態への対応が終わりの見えないまま続いています。当法人でも感染症対策の実践にあたり、感染症の専門家をはじめとした多くの人から意見をいただき最新の情報と科学的根拠に基づいて対応を進めております。コロナの影響により、大切な人に会えないご入居者、ご家族の気持ちを思うととても心苦しく感じています。また、現場の職員は通常の業務に加えて、感染症対策も行わざるを得なくなり、業務負担はさらに増し、加えて自身が感染するリスクもつきまとい、今までどおりの運営を維持することが難しくなり、変化を常にしていくことが求められるようになりました。

「その人の生きるが輝くってなんだろう」、コロナウィルスだけでなく、どのような状況下においても、その人がその人らしく、少しでも楽しく生活できるように、私たちは変化をしていきながら行動を続けていきます。私たちは、災禍や困難な事業環境にあっても、さらに元気で活力ある福祉を着実に進めてまいります。

引き続き、皆さまの変わらぬご支援をお願い申し上げます。

令和3年4月

社会福祉法人きらめき会
理事長 久岡 重樹

特別養護老人ホーム 八潮いこいの里

1. 職員状況

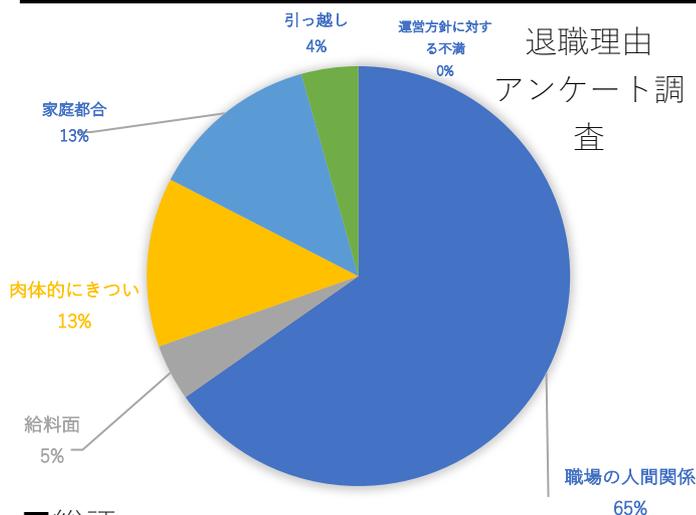
(R3.3.31 現在)

	施設長	事務長	副施設長	介護支援専門	生活相談員	管理栄養士	機能訓練指導	看護師	介護職員	事務員	宿直	清掃員	合計
職員数	0	1	1	3	3	2	3	5	54	4	3	5	84

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

令和2年度職員雇用推移 ※R2.3.31 職員在籍数⇒87名

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	1	0	2	2	3	2
	退職者数	1	2	0	2	1	0
非常勤	採用者数	2	2	1	0	1	0
	退職者数	2	0	2	1	1	1
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	4	0	3	0	3	1
	退職者数	4	0	1	2	3	2
非常勤	採用者数	4	5	3	0	3	1
	退職者数	0	1	0	0	1	4



		合計
常勤	採用者数	21
	退職者数	18
非常勤	採用者数	22
	退職者数	13
離職率	起算日 (R3.3.31 現在)	26.4%

総評

昨年度に比べ離職率は5%程度低下したが、以前離職率は高い。職員の負担を減らすため、入浴支援機器を導入や職員数を多く採用するなど対応をした。来年度も職員採用は引き続き行い、良い人材は採用し、職員負担の軽減につなげていきたい。ロボットの導入や働きやすい環境を作れるように努めたい。

2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	施設長/役職者	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営に関する業務進捗・結果等の報告 検討事項の意思決定 運営に関する問題事項の改善論
幹部会議	役職者/専門職	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 今後の施設運営に関する議案、検討 新入職者OJT導入
リーダー会議	役職者/ユニットリーダー	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 役職者からの連絡事項 ・ディスカッション 各専門職からの連絡事項 経営会議決定事項の周知
ユニット会議	ユニットリーダー/介護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> ユニットの問題定義・解決案 ユニット推進のための勉強会 24時間シートの作成
給食会議	役職者/ユニットリーダー	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> フジ産業の責任者を交えた問題定義・解決案 介護現場との連携確認
ケアマネ相談員会議	役職者/ケアマネ・相談員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 入居状況や入院者の確認 ・現状課題の検討 待機者の確認 営業状況の確認
医務会議	役職者/看護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 医務の中での問題定義・解決案 業務改善策の模索

委員会	実施状況	内容
入所判定委員会	12回/年	サービスを受ける必要性が高いと認められる者を優先的に入居させるために、入居決定過程の透明性・公平性を確保し判定を行う。
事故防止・身体拘束委員会	12回/年 4回/年	事故報告、ヒヤリの件数周知。再発防止のため事例検討会を行う。身体拘束の種類や事例検討を含めた勉強会を行う。
褥瘡予防・感染予防委員会	12回/年	褥瘡ができるまでの原因を探り、プレデンスケールを行う。感染症及び食中毒予防蔓延防止のために研修や勉強会を行う。
ケア向上委員会	12回/年	入居者へのケアを見直し、検討・実践を行う。
サービス向上委員会	12回/年	施設全体行事や、クラブ活動の立案・実践を行う。
ユニット推進委員会	12回/年	ユニットを推進するための勉強会や24時間シートの作成を行う。
衛生管理委員会	12回/年	職員健康管理やストレスチェックを行い健康推進を行う。
防災委員会	12回/年	災害時の対応確認。災害をシュミレーションし職員連絡網作成。

■スキルアップ研修の開催

4月	エアマットの取り扱いについて
5月	認知症について
6月	食中毒について
7月	移乗介助について
8月	仕事と介護の両立について
9月	ポジショニングについて

10月	ポジショニングについて
11月	陰部洗浄について
12月	看取りについて
1月	新人指導について
2月	ユニットケアについて
3月	事故発生時の対応について

■外部研修・セミナーへの参加

4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	接遇研修

10月	話し方・折衝・交渉力向上研修
11月	生活支援サービス事業説明会
12月	
1月	介護福祉士実習指導者講習会
2月	新人育成担当者研修、人事管理者研修
3月	認知症ケア研修

3. 行事・レク

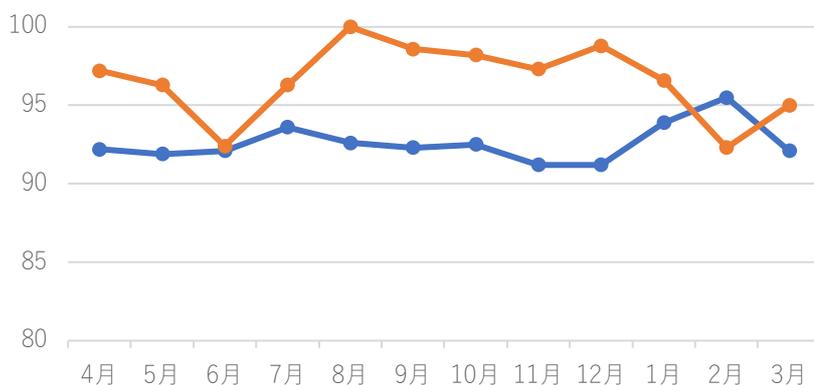
4月	花植えレク
5月	母の日、こいのぼり作成
6月	うちわ作り
7月	スイカ割り、カラオケレク
8月	流しそうめん
9月	敬老会、運動会
10月	秋祭り、スイーツブュッフェ
11月	
12月	居酒屋、クリスマス会
1月	お汁粉
2月	手打ちうどんレク、節分
3月	吉野家のうな丼を食べる、ひな祭り、天ぷらレク、お寿司バイキング

4. 実績報告

■稼働率推移・・・安定した経営を目指すため、年間常時 95%以上

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2491	2565	2488	2612	2584	2493
	稼働率	92.2%	91.9%	92.1%	93.6%	92.6%	92.3%
従来 (定員:30名)	延べ日数	875	896	832	896	930	888
	稼働率	97.2%	96.3%	92.4%	96.3%	100%	98.6%
全体合計	稼働率	93.5%	93.0%	92.2%	94.3%	94.4%	93.9%
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット (定員:90名)	延べ日数	2581	2464	2545	2621	2408	2572
	稼働率	92.5%	91.2%	91.2%	93.9%	95.5%	92.1%
従来 (定員:30名)	延べ日数	914	876	919	899	776	884
	稼働率	98.2%	97.3%	98.8%	96.6%	92.3%	95.0%
全体合計	稼働率	93.9%	92.7%	93.1%	94.6%	94.7%	92.9%

(参考) 稼働率推移

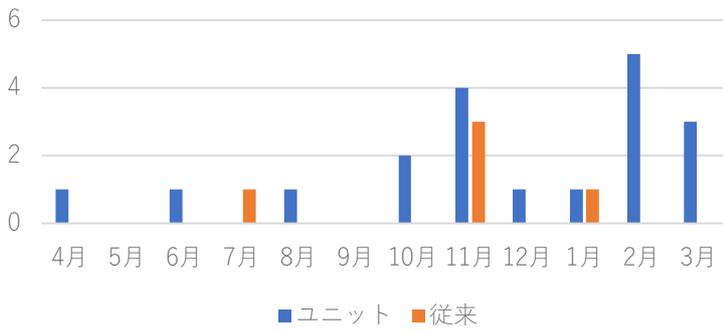


R2 年度実績		合計
ユニット (定員:90名)	延べ日数	30424
	稼働率	92.6%
従来 (定員:30名)	延べ日数	10585
	稼働率	96.6%
全体合計	稼働率	93.6%

■入退去状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユニット	入居	1	4	3	2	5	0
	退去	3	2	4	4	2	2
従来	入居	0	0	1	0	0	0
	退去	0	0	1	0	0	0
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
ユニット	入居	4	1	6	2	1	2
	退去	4	4	4	0	1	5
従来	入居	0	0	1	0	0	0
	退去	0	0	1	0	0	3

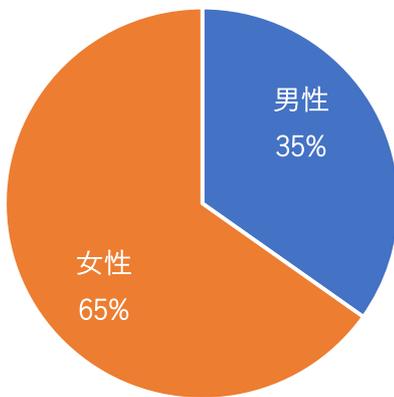
(参考) 退去者数推移



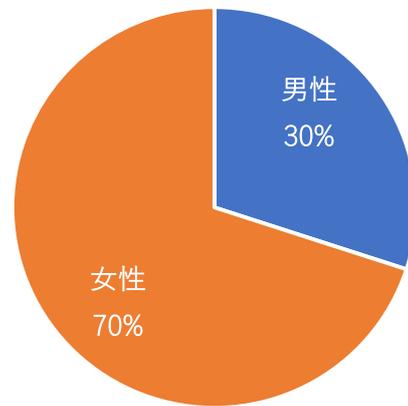
R2 年度入退去者		合計
ユニット	入居	31
	退去	35
従来	入居	2
	退去	5

■ 入居者男女割合 (R2.3.31 現在)

ユニット

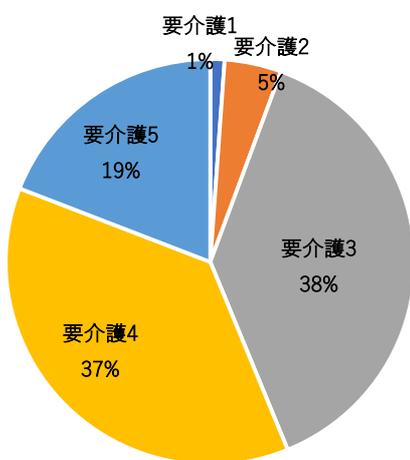


従来

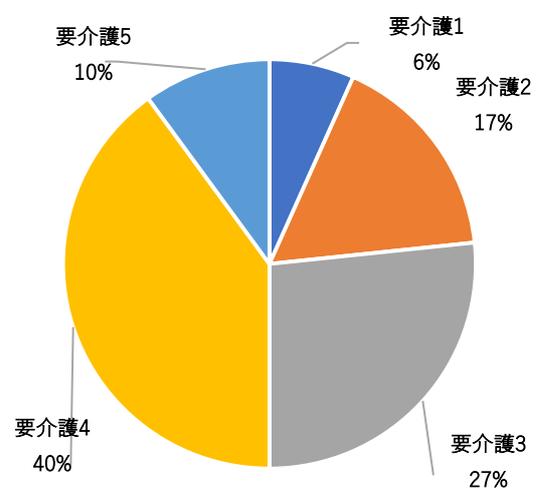


■ 入居者要介護割合 (R2.3.31 現在)

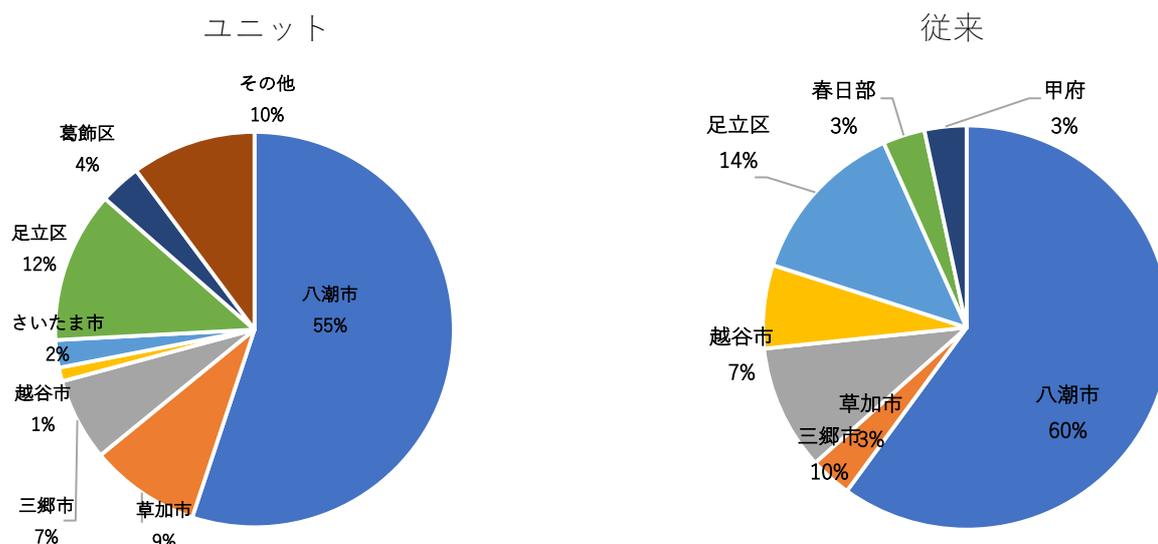
ユニット



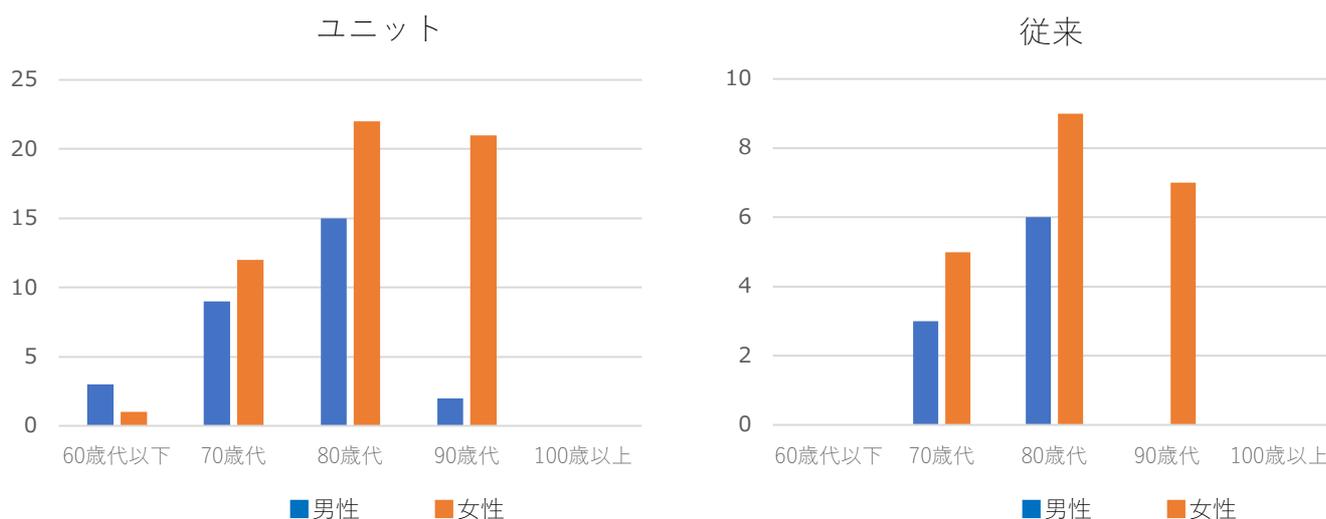
従来



■ 保険者別入居者割合 (R2.3.31 現在)



■ 入居者男女年齢別状況 (R2.3.31 現在)



■ 総評

今年度は、新型コロナウイルスの流行により、ご家族、入居者の方には面会や外出の制限を余儀なくされ、思い思いの生活を送って頂くことが叶わない1年となってしまった。しかし、テレビ電話や窓越し面会でお顔を見て頂く対応することが出来たため、ご家族のご理解も得ることが出来た。運営については、感染対策を徹底して行った。上記に記載した通り、面会や外出の制限をさせて頂き、職員は出勤時、出勤の4時間後、退勤時の体温測定の実施。手洗いうがい、マスクの着用、2時間毎の換気、介護職員の他ユニットへの行き来の禁止、体調不良時の早退や欠勤は施設全体でフォロー。私生活においては、不必要な外出の自粛、体調不良時の受診、3密を避ける行動を依頼した。その甲斐もあり、八潮いこいの里ではコロナ感染者は「0」で今年度を終えることが出来た。

その反面、稼働率は低い水準となってしまった。昨年以上に健康状態に注意し入居を進めていたため、空室が目立ち空室を埋める対応も遅くなってしまい、大きな反省点となった。ユニットケアを進めるにあたり前期はリーダーとユニットケアについての理解を深め、後期は一般職員に伝達し翌年度に備えた。

今年度は、色々な面で制限が掛かってしまい、苦慮した1年となった。来年度は、介護報酬改定もあり変化の大きな1年になると予測できるため、安定した運営が出来る様、準備や情報収集、行政や地域との連携も深めていけるようにしていきたい。

小規模多機能型居宅介護 横浜いこいの里

1. 職員状況

令和3年3月31日現在

	管理者	主任	看護師	介護職員	運転手	介護支援専門員	合計
職員数	1	1	2	10	2	1	18

■雇用形態内訳

常勤職員：7名
非常勤職員：11名

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

■令和2年度職員雇用推移

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
		10月	11月	12月	1月	2月	3月
常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
非常勤	採用者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名
	退職者数	0名	0名	0名	0名	0名	0名

退職理由

アンケート
調査

		合計
常勤	採用者数	0名
	退職者数	0名
非常勤	採用者数	0名
	退職者数	0名
離職率	起算日 ※R3.3.31	0%

■総評

本年度は、新型コロナウイルスの影響もあり職員への業務負担が増えたにもかかわらず退職者が「0人」であり、職員が定着している。コロナウイルスの対策への指針の明確化、職員のメンタルケア、慰労会（ビンゴゲーム）の実施など、職員のケアを重点的に行った結果が離職0につながっていると考えられる。次年度でも同様に離職0を目指し、さらに働きやすい環境づくりの整備を重点的に行っていく予定である。

2. 会議・委員会・研修

会議名	参加者	実施状況	内容
経営会議	法人本部/管理者	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 施設運営に関する業務進捗・結果等の報告 検討事項の意思決定 運営に関する問題事項の改善論
運営推進会議	泉区役所・町内会長・民生委員・管理者、ケアマネ	6回/年	<ul style="list-style-type: none"> 活動報告 登録者の状況 地域への情報提供 運営方針
全体会議	全職員	24回/年	<ul style="list-style-type: none"> 研修参加の発表 モニタリング
サービス会議	主任/介護職員	12回/年	<ul style="list-style-type: none"> 係の役割が行われているかの確認

■スキルアップ研修の開催

4月	ウイルス対策	10月	バイタルチェックについて
5月	手洗い指導	11月	日誌の記載方法
6月	事故報告書の作成	12月	レクリエーションの指導
7月	感染症対策	1月	感染症対策
8月	感染症対策	2月	薬の服薬確認の指導
9月	行事を考える。	3月	実習生の指導のあり方

■外部研修・セミナーの参加

4月		10月	
5月		11月	
6月		12月	
7月		1月	
8月		2月	
9月		3月	

3. 行事・レク

4月	お花見散歩、お誕生日会（フロアーにて食事会）
5月	子どもの日、駄菓子屋さん、母の日（プレゼント）誕生日会
6月	父の日（プレゼント）、誕生日会、利き酒ならぬ利きジュース大会
7月	七夕まつり、スイーツバイキング、誕生日会
8月	夏祭り、実習生キンさんジンさんによる母国ミャンマーの踊り披露、誕生日会
9月	敬老の日のプレゼント、利き茶、誕生日会
10月	ハロウィン、フロアーにてハロインのおやつ提供。誕生日会
11月	誕生日会
12月	クリスマス会、上松ケアマネジャーによる三味線演奏会、誕生日会
1月	お正月、新年会、
2月	節分、豆まき、クレープで恵方巻を利用者様と職員で作る、誕生日会
3月	桃の節句、フロアーにてお花見&食事会、誕生日会

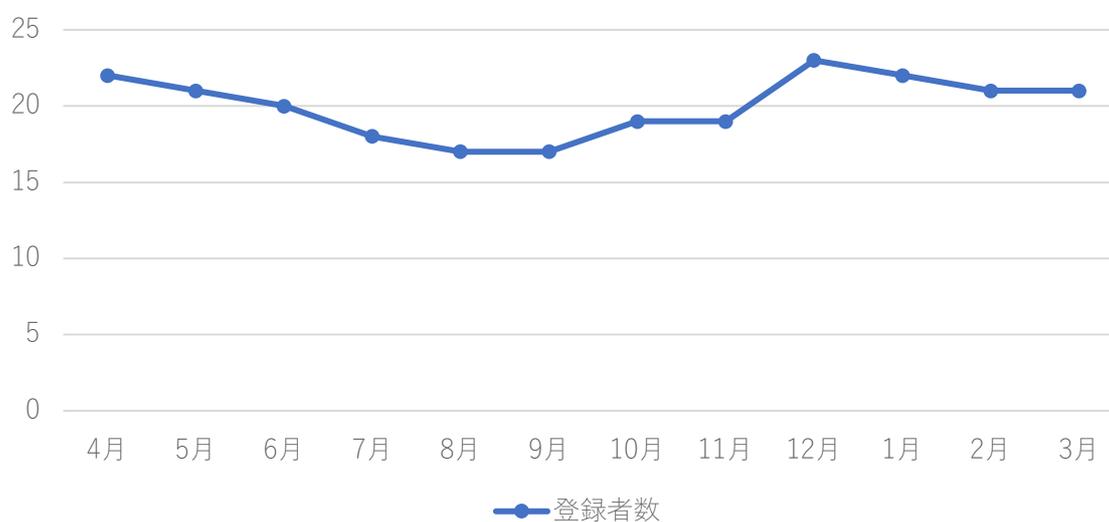
4. 実績報告

■登録状況について

1) 登録定員は 29 名 (内通い 17 名、泊り 8 名)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	22	21	20	18	17	17	19	20	23	22	21	21
増	0	0	0	0	0	0	2	1	3	0	0	0
減	0	1	1	2	1	0	0	0	0	1	1	0

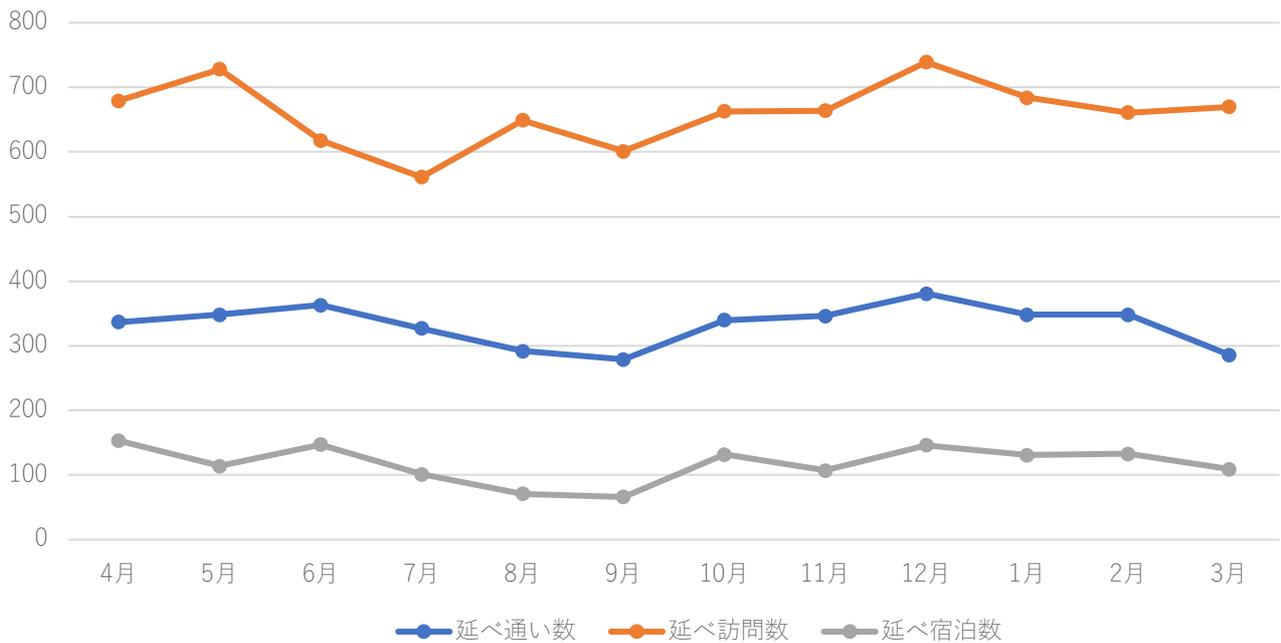
令和2年度 登録者数推移



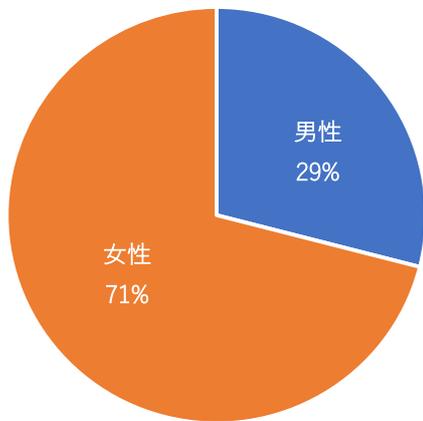
■サービス提供状況について

1) 各月別延サービス利用回数及び一日当たりの平均利用回数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
延べ通い数	337	348	363	327	292	279	340	346	381	348	348	286
平均数/1日	11.2	11.2	12.1	10.5	9.4	9.3	11.0	11.5	12.3	11.2	12.4	9.2
延べ訪問数	679	728	618	561	649	601	663	664	739	684	661	670
平均数/1日	22.6	23.5	20.6	18.1	20.9	20.0	21.4	22.1	23.8	22.1	23.6	21.6
延べ宿泊数	153	114	147	101	71	66	132	107	146	131	133	109
平均数/1日	5.1	3.7	4.9	3.3	2.3	2.3	4.3	3.6	4.7	4.2	4.8	3.5

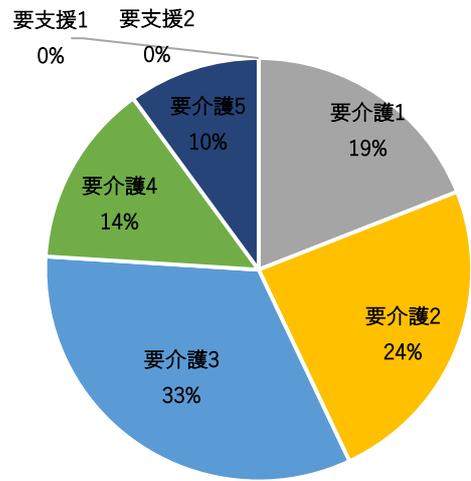


■入居者男女割合



■入居者要介護割合

(平均介護度 3.2)



■総評

本年度は、平均登録者数は20名を越え順調に推移していった。新型コロナウイルスの影響もあり、営業が出来にくい中、パンフレットだけでなく、新しく「横浜いこいの里通信」を作成し、各事業所に毎月送付するなど営業手法を変えながら活動を行ってきた。結果、コロナウイルスの影響もあり夏は登録が20名を割り一時落ち込んだが、秋には登録が20名を超え、営業の成果が実ってきた。次年度では、登録平均を22名に増加し、安定した売上を出すことを目標とする。

また、本年度は新型コロナウイルスが猛威を振るい、苦しい1年でもあった。小規模多機能という性質上、通いがメインになっているため、業者の出入りや面会など不特定多数の出入りの規制、出退勤時の体温測定の実施、手洗いうがい、マスクの着用、換気の実施など、感染症対策は他施設より厳しく徹底して行った。しかしながら、ご利用者1名が新型コロナウイルスに感染したことが2021年2月に判明。保健所の指示のもと、濃厚接触者の特定をし、ご利用者2名が濃厚接触者、職員の濃厚接触者はいないとの判断があった。濃厚接触者には保健所がPCR検査を実施し、念の為、職員全員と濃厚接触者以外のご利用者全員にPCR検査を行った。結果、全員が陰性であったため、クラスターが発生することなく終息した。感染した後の対応がいかに素早く、的確に判断することが大事であり、それが、クラスターを発生させない要因になった。次年度でも、引き続き感染症対策の徹底と感染した後のシミュレーション、安定した運営ができるよう準備や情報収集、地域との連携も深めていけるよう努めていく。

特別養護老人ホーム 若葉いこいの里

1. 職員状況

(R3.3.31 現在)

	施設長	事務長	副施設長	介護支援専門	生活相談員	管理栄養士	機能訓練指導	看護師	介護職員	事務員	宿直	清掃員	合計
職員数	1	1	0	2	4	2	3	6	52	1	0	2	74

※職員数は非常勤（パート職員）を含む

令和2年度職員雇用率

	応募総数	面接数	歩留まり	内定数	歩留まり	内定辞退数	歩留まり	入職数	歩留まり
総数	312	142	46%	87	61%	10	11%	77	89%
								退職数	離職率
								3	4.0%

採用データ（応募媒体）

* インターネット（SNS）

HP(SNS)	マイナビ	リクナビNEXT	ジョブオブLITE	indeed	e-アイデム	タウンワーク
41	24	32	13	122	6	6

* 情報誌

アイデム	タウンワーク
14	16

* 就職フェア

福祉の仕事 in ちば
2

* その他

特定技能	紹介	不明
3	12	21

インターネット(SNS)	情報誌	就職フェア	その他
合計	合計	合計	合計
244	30	2	36

総評

採用に関しては、2020年4月から採用活動を開始し、同年10月より本格的に採用活動を開始した。マイナビやリクナビNEXTなどWeb媒体にて掲載、また紙媒体であるアイデムやタウンワークといった情報誌にも掲載した。若葉いこいの里のコンセプトをもとに、採用ターゲットの明確化・採用コンセプトの設計を実施。人手不足のため「誰でもいい」と手当たり次第に募集・採用をしてしまう採用活動ではなく、的をしっかりと定めた採用戦略・戦術を構築。募集媒体ごとにターゲットを絞り、掲載内容もそのターゲットに沿った形で募集を行った。Web媒体では、ただ掲載するだけでなく、DMの送付、足跡を付けて下さった方にアプローチをかけるなど、ターゲットに沿った必要なアクションやアプローチを実施。結果、応募総数が約300と多くの方から応募があり、職員確保については問題なく行うことが出来た。また、効果的に採用活動が出来たことにより採用単価もかなり抑えることが出来た。

次年度では、職員の定着に向け、職員の負担軽減、働きやすい環境づくりを行っていき、離職率を10%以下にすることを目標とする。

2. オープニング研修

日付	9:00～10:30	10:50～12:20	13:30～15:00	15:20～16:50
	研修内容	研修内容	研修内容	研修内容
3月1日(月)	入職式	各事務手続き	建物説明	建物説明
2日(火)	社会福祉法人きらめき会法人理念	規則を守ろう！ 就業規則	仲間を知ろう！ 自己紹介	仲間を知ろう！ 自己紹介
3日(水)	あなたたちの仕事はなんですか？	介護職として倫理感・価値観を高めるためには	介護職として倫理感・価値観を高めるためには	高齢者の心理
4日(木)	体の仕組みを知ろう 医学の基礎知識	体の仕組みを知ろう 医学の基礎知識	お年寄りの病気 症状の理解	お年寄りの病気 症状の理解
5日(金)	高齢者との接し方	接遇マナー	ユニットケアの理念と意義	チームケア・チームマネジメント
6日(土)	休み			
7日(日)	入居者合同説明会	入居者合同説明会	入居者合同説明会	入居者合同説明会
8日(月)	利用者を守る高齢者虐待	ゼロを目指せ！ 身体拘束	24時間の暮らしを保障する	ケアプランとは
9日(火)	オムツ研修	オムツ研修	オムツ研修	オムツ研修
10日(水)	感染怖ーい？ 感染症の理解	ターミナルケア看取り介護	機能訓練・栄養マネジメント	口腔ケアで肺炎を防ぐ
11日(木)	苦情は利用者の訴えです	防げる？ リスクマネジメント	人間の生きてる徴候 バイタルサイン	緊急時の対応
12日(金)	業者説明 (M-Sleep)	業者説明 (リネン)	業者説明 (特浴)	業者説明 (ココヘルバ)
13日(土)	休み			
14日(日)	休み			
15日(月)	ユニットケアにおける具体的な食事	ユニットケアにおける具体的な入浴	ユニットケアにおける具体的な排泄	ユニットケアにおける就寝・起床・設え
16日(火)	各機器/オムツ練習	各機器/オムツ練習	内覧会	内覧会
17日(水)	配属発表	チームビルディング	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう
18日(木)	リフトキャリー説明	リフトキャリー説明	消防訓練	フロアーの流れを作ろう
19日(金)	記録システム	請求システム / フロアーの流れを作ろう	訪問理美容 trip salon un.	フロアーの流れを作ろう
20日(土)	休み			
21日(日)	休み			
22日(月)	休み			
23日(火)	リーダー研修	フロアーの流れを作ろう	内覧会	内覧会
24日(水)	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう
25日(木)	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう
26日(金)	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう	フロアーの流れを作ろう
27日(土)	休み			
28日(日)	休み			
29日(月)	利用者を知ろう	利用者を知ろう	利用者を知ろう	利用者を知ろう
30日(火)	入居時準備頑張ろう	入居時準備頑張ろう	入居時準備頑張ろう	入居時準備頑張ろう
31日(水)	入居時準備頑張ろう	入居時準備頑張ろう	ワールドカフェ	キックオフミーティング

■ 総評

本年度は、開設準備室を若葉いこいの里内に設置し、建物完了へ向けての各種打ち合わせ & 工程の確認、備品関係の入札、指定申請などの書類やその他書類の作成業務など慌ただしく業務をこなしていった。加えて、施設のオープンに向けて、職員確保、利用者確保を行なっていきながら、コロナ対策にも追われる状況であった。

建物に関しては、2020年8月に中間検査が完了。その後、2021年2月に無事竣工し、備品の搬入も完了。同月、千葉市による建物の完了検査も終了した。

職員確保については、応募が多数あり人員配置は問題なくクリア。優秀な人材を多数採用することが出来た。利用者確保については、1ヶ月で満床を掲げ、近隣の居宅・病院・包括に営業、パンフレットの送付、地域新聞への掲載などで施設のPRを行なった。結果、3月末時点で申込数は約180件となった。

スタッフの研修に関しては、2021年3月から1ヶ月間かけて、チームビルディングをメインに、介護とは？の研修から、ターミナルケア、感染症対策、ユニットケア、リスクマネジメント、導入機器の説明などを行なった。配属発表を行ってから、各ユニットに分かれ、フロアの流れを作り、入居者の情報をシェアし入居時の準備を行なった。最終日には「どんなユニットにしたいか」を題材に各ユニットの発表会を実施。オープンに向けてユニット毎に良いチームワークが出来た。

次年度では、まず、1ヶ月で満床を目指すことを目標に、職員の離職を減らすために働きやすい環境づくりをすること、ICT機器の勉強会やスキルアップ研修など施設の土台作りをしっかりと実施していく。また、特養の稼働率は平均95%、ショート稼働率も同様平均95%を維持していくことも目標に掲げ、安定した運営が出来るよう努力していく。そして、コロナの状況にもよるが、地域との連携を深めていけるようにしていく。

